

CONTENTS

自己資本の充実の状況(自己資本比率規制の第3の柱)

自己資本調達手段の概要	28
連結の範囲に関する事項	28
自己資本の構成に関する事項(単体)	
(連結)	29
自己資本の充実度に関する評価方法の概要	30
自己資本の充実度に関する事項(単体)	
(連結)	31
信用リスクに関する事項	
(証券化エクスポージャーを除く)	32
Ⅰ 信用リスクに関するエクスポージャー及び主な種類の 期末残高(単体)	
(連結)	33
Ⅱ 一般貸倒引当金、個別貸倒引当金の期末残高及び期中 の増減額(単体)(連結)	
Ⅲ 業種別の個別貸倒引当金及び貸出金償却の残高等 (単体)(連結)	34
Ⅳ リスク・ウェイトの区分ごとのエクスポージャーの額等 (単体)(連結)	
信用リスク削減手法に関するリスク管理の方針及び 手続の概要	35
信用リスク削減手法が適用されたエクスポージャー (単体)(連結)	
派生商品取引及び長期決済期間取引の取引相手のリスクに 関するリスク管理の方針及び手続の概要	35
派生商品取引及び長期決済期間取引の取引相手のリスク に関する事項(単体)(連結)	
証券化エクスポージャーに関する事項	
(投資家の場合)	35
① 保有する証券化エクスポージャーの額及び主な原資産 の種類別の内訳(単体)(連結)	
② 保有する証券化エクスポージャーの適切な数のリスク・ ウェイトの区分ごとの残高及び所要自己資本の額等(単体) (連結)	
③ 保有する再証券化エクスポージャーに対する信用リスク 削減手法の適用の有無(単体)(連結)	36
④ 証券化エクスポージャーに関する経過措置の適用により 算出される信用リスク・アセットの額(単体)(連結)	
オペレーショナル・リスクに関する事項	36
出資・株式等エクスポージャーに関する事項	36
Ⅰ 貸借対照表計上額及び時価(単体)(連結)	
Ⅱ 出資等エクスポージャーの売却及び償却に伴う損益の額 (単体)(連結)	
Ⅲ 貸借対照表で認識され、かつ、損益計算書で認識され ない評価損益の額(単体)(連結)	
Ⅳ 貸借対照表及び損益計算書で認識されない評価損益の額 (単体)(連結)	
銀行勘定における金利リスクに関する事項	36
金利リスクに関する事項(単体)(連結)	

単体の状況

貸借対照表	37
損益計算書	38
剰余金処分計算書	38
貸借対照表の注記	39
損益計算書の注記	41
役職員の報酬体系について	42
退職給付会計について	42
直近の5事業年度における主要な事業の状況	43
主要な業務の状況を示す指標	43
業務粗利益/利鞘/総資産経常利益率・総資産当期純利益率 資金運用収支の内訳/受取・支払利息の増減	44
預金に関する指標	44
預金積金及び譲渡性預金平均残高/固定金利定期預金、 変動金利定期預金及びその他の区分ごとの定期預金の残高	
貸出金等に関する指標	44
貸出金の担保別内訳/債務保証見返の担保別内訳 貸出金平均残高/固定金利及び変動金利の区分ごとの貸出金の 残高/貸出金業種別内訳/貸出金使途別残高/預貸率	45
有価証券に関する指標	46
有価証券の残存期間別残高/有価証券の種類別の平均 残高/預託率/商品有価証券の種類別の平均残高/ 子会社・子法人等株式及び関連法人等株式で時価のある もの/売買目的有価証券/満期保有目的の債券で時価の あるもの その他有価証券で時価のあるもの/時価を把握することが極めて 困難と認められる有価証券	47
金銭の信託	47
運用目的の金銭の信託/満期保有目的の金銭の信託/ その他の金銭の信託	
デリバティブ取引	47
金利関連取引/商品関連取引/株式関連取引/クレジット デリバティブ取引/債券関連取引/通貨関連取引	
リスク管理債権の引当・保全状況	48
金融再生法開示債権及び同債権に対する保全状況	48
貸倒引当金、貸出金償却	48
貸倒引当金の期末残高及び期中の増減額/貸出金償却	
国際業務・為替業務	48
外貨建資産残高/内国為替取扱高/外国為替取扱高	

連結の状況

子会社等の状況	49
5連結会計年度における主要な経営指標の推移	49
連結リスク債権の状況	49
種類別セグメント情報	49
事業の種類区分毎の収益等	49
連結貸借対照表	50
連結損益計算書	50
連結剰余金処分計算書	50
連結貸借対照表の注記	51
連結損益計算書の注記	53